

水源環境保全・再生施策の総合的な評価 プレワークショップについて（案）

1 趣 旨

施策の前半 10 年間の総合的な評価（中間評価）に向けて、平成 27 年 7 月に実施を予定しているワークショップの関連の取組として、プレワークショップを開催する。

2 期 日

平成 27 年 3 月 22 日（日）午後 （※ 午前中は設営・リハーサル等の準備作業）

3 想定される実施内容

- | | |
|---|-----------|
| ● 開会・挨拶（県民会議座長、県） | ＜時間の目安＞ |
| ● 基調講演（例：施策調査専門委員会委員長による講演） | ＜30～40 分＞ |
| ● 事業実施者による事業実績・評価のプレゼンテーション | ＜1 時間＞ |
| （※ プレワークショップでは、各事業の評価の流れ図のアウトプット及び
1 次アウトカムまでを中心に報告を行う。2 次アウトカムに関しては入口
部分の説明にとどめ、27 年 7 月のワークショップとの差異を設ける。） | |
| ● パネルディスカッション | ＜1 時間＞ |
| ● 質疑・意見交換 | ＜30 分＞ |
| ● 講評（例：県民会議座長による講評） | ＜10 分＞ |

4 今後の進め方（案）

開催に向けた事前の企画検討及びプレワークショップ当日の実施体制については、県民会議内での役割分担として、施策評価の内容面に関しては施策調査専門委員会、プレワークショップの運営面に関しては県民フォーラムチームが担当する。

また、企画検討及び調整を行うための場として、第 30 回県民会議（11/27）開催以降に、両者合同の検討調整会議を 2 回程度開くこととする。